

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
4	55	ご利用者様の気持ちを受けとめることができ、喜ばれる介護サービスを提供したい	ご利用者様にかかわる時は、自己の感情コントロールした上でかかわることができる ご利用者様の要望や欲求を充足した結果満足感のある言動がみられる	バリテーション思考の学習及び実践 ご利用者様本意の欲求充足支援	12ヶ月
1	36	利用者様の安全な暮らしを守る人的、物的環境支援を強化しなければならない。	ご利用者様が安全に暮らすことができる	重複支援を避ける 付添い支援に初めと終わりをつける 危険因子の抽出の徹底 災害対策	12ヶ月
2	13	職員個々の資質の向上を図るための方策を確立していきたい。	職場内人材育成が実践できる	新人研修(相互介護体験) 月リーダー制によるリーダーシップ研修(支援自己評価) 人事考課の継続	12ヶ月
3					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。